

桜川中学校女子バレーボール部
県中学新人体育大会で第3位



県内の代表16チームが参加した「茨城県中学新人体育大会（バレーボール女子）」で、第3位に輝いた桜川中学校女子バレーボール部の皆さん。

桜川中学校女子バレーボール部が、常陸大宮市西部総合運動公園体育館で開催された「茨城県中学新人体育大会（バレーボール女子）」で、第3位という好成績を収めました。

同校は、市予選・県西部地区予選と、接戦の試合を制して県大会に進みました。

本大会でも勢いに乗って、瑞竜中（常陸太田市）に2-0、友部中（笠間市）に2-1で勝利し、続く準決勝で中根台中（龍ヶ崎市）に0-2と惜敗しましたが、今後の同校の活躍が期待されます。

大関美智子さんが県商工会
女性部主張発表大会で最優秀賞



つくば国際会議場で「お花でもてなし」事業を発表する大関美智子さん。

つくば国際会議場で開催された「第7回茨城県商工会女性部主張発表大会」で、市商工会女性部の大関美智子さん（源法寺地区）が、最高位の最優秀賞を受賞しました。

大会は、1,000人を超える参加者の中、6人の代表者が日頃の活動を発表しました。

大関さんは、真壁のひなまつり期間だけでなく、通年のにぎわいづくりのため、花をテーマにしたおもてなし事業を発表。同氏は、7月に長野県で開催される関東大会に、茨城県代表として出場します。

桃山中学校男子バレーボール部
県大会優勝



「茨城県中学新人バレーボール大会」見事に優勝した桃山中学校男子バレーボール部の皆さん。

桃山中学校男子バレーボール部が、水戸市民体育館をメイン会場に開催された「茨城県中学新人バレーボール大会」で、見事に優勝を飾りました。

この大会は、オープン大会と呼ばれる県内53校が参加するトーナメント戦です。

同校は、決勝まで全ての試合を2-0のストレートで勝ち上がり、決勝戦でも谷和原中（守谷市）を相手に25-21、25-12と勝利し、1セットも落とさずに完全優勝を果たしました。

今後も同校の活躍が期待されます。

市AED普及経営者有志の会から
桜川中学校にAEDの寄贈



「桜川市AED普及経営者有志の会（代表：宮本昭彦氏・中島武彦氏・上野隆文氏）」から、桜川中学校にAED（自動体外式除細動器・致死性の不整脈に有効な治療器具）が寄贈されました。

同会は、市内の企業経営者、市出身の企業経営者の方々と構成され、桜川市の未来を担う子ども達や、市民の皆様の大変な命を守るために、市内の小中学校や公共施設にAEDを寄贈し、操作訓練や救急救命講習を実施しています。今後もこの活動を継続していただけるそうです。

中田市長（写真右）にAEDを寄贈する「桜川市AED普及経営者有志の会」の宮本代表（内科宮本医院院長）。

常陽銀行から
新入学児童に防犯ブザー寄贈



常陽銀行真壁支店 高野支店長（写真左）が真壁庁舎に来庁。石川教育長（写真右）に、可愛い犬の形の防犯ブザー1430個が手渡されました。

「様々な防犯対策が叫ばれる中、安心して生活できる地域社会づくりに貢献したいという役員職員の願いと、児童一人ひとりの防犯意識の向上につながればという思いから寄贈させていただきました。」と、同銀行真壁支店高野支店長は話していました。

岩瀬東中・岩瀬西中で
バイキング給食実施



岩瀬東中学校で行われたバイキング給食の様子。

2月の末に岩瀬西中学校・岩瀬東中学校の体育館で、3年生を対象にバイキング給食が実施されました。

この給食は、これまで小学1年生から9年間の学校給食の最後の思い出として、実施されたものです。

会場には、主菜のパンやご飯・麺類、様々な副菜のほかフルーツやデザートなどが並べられました。生徒たちは、これまで食べてきた給食との違いに驚きながら好みの食品に手を伸ばし、学年全員と先生と一緒に最後の給食を楽しみました。

下泉区が県美しい美土里づくり
優良活動で表彰



自分達で育てた花を手にする下泉区の皆さん。

農業・農村環境の保全などを目的に小美玉市で開かれた「農業農村シンポジウム2008」で、下泉区が県美しい美土里づくり優良活動表彰「地・水・環境保全向上対策部門」で農林水産部長賞を受賞しました。

この対策とは、農村地域の資源や生態系、景観などを保全・向上対策活動に対して支援されるものです。

同区では、農業者や水利組合が区、子供会、老人会と一体となって休遊農地に花を植栽するなど、笑顔の絶えない里づくりを目指し活動しています。

県米飯給食コンテストで
北学校給食センターが入選



地域での食育推進力を高めるために、水戸市の県民文化センターで開催された「平成20年度いばらき食育推進大会」米飯給食献立コンテストで、桜川市北学校給食センター（小野由美子技師・木村浩子技師）が、県農林水産部長賞を受賞しました。

同コンテストは、県内産農畜産物を使用した献立を県内の栄養教諭・学校栄養職員から広く募集されました。

受賞した小野技師と木村技師は「これからも各学校に美味しい給食を届けていきたい。」と話していました。